



大阪府観光統計調査

報 告 書

平成 18 年度版

はじめに

近年、少子高齢化の到来や、本格的な国際交流の進展の流れの中「観光」に対して熱い視線がそそがれています。人と人との交流から生まれる地域の活力、観光消費が生み出す経済効果など、人口減社会を迎える日本の社会経済の発展には、「観光」が重要な役割を担っているという認識が浸透してきた結果といえます。

国においては、ビジット・ジャパン・キャンペーンなど観光に対する様々な取組みが行われてきましたが、今年10月には、国土交通省の外局として観光庁の設置が予定されるなど、観光立国に向けての取組みがさらに進められる予定です。

大阪府においても、平成17年6月に策定した「ビジット大阪プログラム（大阪府観光戦略プログラム）」に基づき、官民一体となって、大阪再生と観光振興を図るための様々な施策に取り組んできました。こうした観光振興の取組みは着実に実を結びつつありますが、さらにその効果を高めるために、「観光統計調査」は大変重要な役割を果たします。的確な施策の立案・実施には、地域を訪れた観光客数や消費動向など客観的なデータを欠かすことは出来ません。

大阪府では、平成10年から大阪市と連携し「観光統計調査」を行ってきました。本報告書は、平成18年度の「利用者数調査」および「実態調査」の結果をとりまとめたものです。「利用者数調査」は、入込客数や観光消費額等を毎年調査し、経年的な数値を把握することで地域の客観的な状況を分析する基礎資料となります。また、「実態調査」は、毎年テーマを設定して実施しており、今回は、来阪する外国人観光客の動向を把握するため、関西国際空港から出国する外国人旅行客を対象に「大阪での訪問先」や「イベントの認知度」などを中心に調査しました。

本報告書が、観光に携わる多くの方々にとって、現状の把握や今後の取組の参考になれば幸いです。

最後に、本調査の実施について、多大なご協力をいただいた関係者の皆様に対し厚く御礼申し上げます。

平成20年3月

大阪府にぎわい創造部観光交流局
観光振興課長 江川 信男

目 次

I. 調査の概要	1
1.1. 調査の概要.....	1
2. 利用者数調査.....	5
2.2. 実態調査について.....	6
II. 大阪府の観光集客力.....	9
1. 観光客数	9
2. 経済波及効果.....	15
III. 関空出国者向けアンケート結果.....	17
1.1. 今回の旅行について	17
1.2. 大阪への訪問について	19
1.3. 大阪での行動.....	24
1.4. 旅行者のその他の特性	30
IV. 資料編	資料-1
1. 利用者数調査.....	資料-1
1.1. 各施設配布調査票.....	資料-1
1.2. 各市町村とりまとめ票	資料-4
2. 実態調査	資料-8
2.1. 調査票.....	資料-8
3. 観光客等の推計フロー	資料-12

1. 調査の概要

1.1. 調査の概要

「大阪府観光統計調査」は、平成 10 年度より調査を開始し、例年、利用者数調査(観光施設及び宿泊施設利用者数調査と観光消費額等の推計)及び実態調査を行っている。

利用者数調査は府内の全市町村を対象とし、①各市町村の協力により観光施設及び宿泊施設等の利用者数を推計、②観光客への調査により得た各種パラメータを活用し、観光客数、観光消費額等の府の集客力を分析した。

府内の観光客の定義、地域区分等はいずれもこれまでの調査に従った。すなわち、大阪府における「府外観光客」とは、大阪府にある観光対象を訪れる府民以外の観光客を、また「府民観光客」は同様に大阪府にある観光対象を訪れる府民の観光客を指す。また「府外観光客数」と「府民観光客数」の合計が「総観光客数」である。

実態調査は、毎年テーマを決めてアンケート調査を実施し、その時々々の観光動向等の分析を行っている。

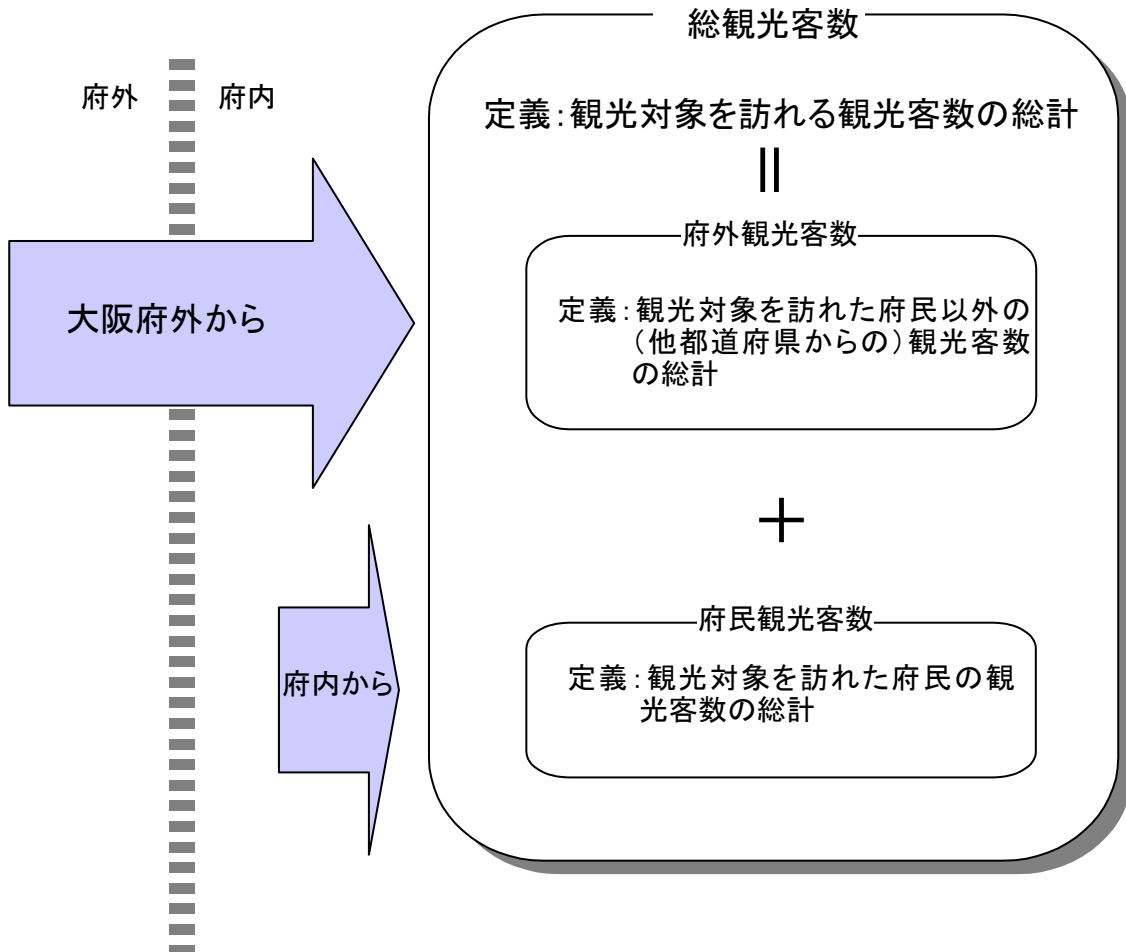
大阪府では、平成 19 年度に大阪を訪問する外国人旅行者を 200 万人程度確保することを目標に掲げて、様々な観光施策を行っている。

外国人旅行者の誘客を効率的に図るには、外国人旅行者の行動分析が必要であることから、平成 17 年度に引き続き、平成 18 年度においても、関西国際空港から出国する外国人を対象にアンケート調査を実施し、大阪に訪問する外国人旅行者の実態を把握し、観光動向等の特性分析を行った。

本報告書は、その結果をとりまとめたものである。

図表 1 観光客の考え方

観光の概念：観光は、非日常的な場所へ、見る、体験する、楽しむ、憩う、交流するなどの目的をもって訪れ、その訪問の目的が報酬を伴わない非日常的な活動である。

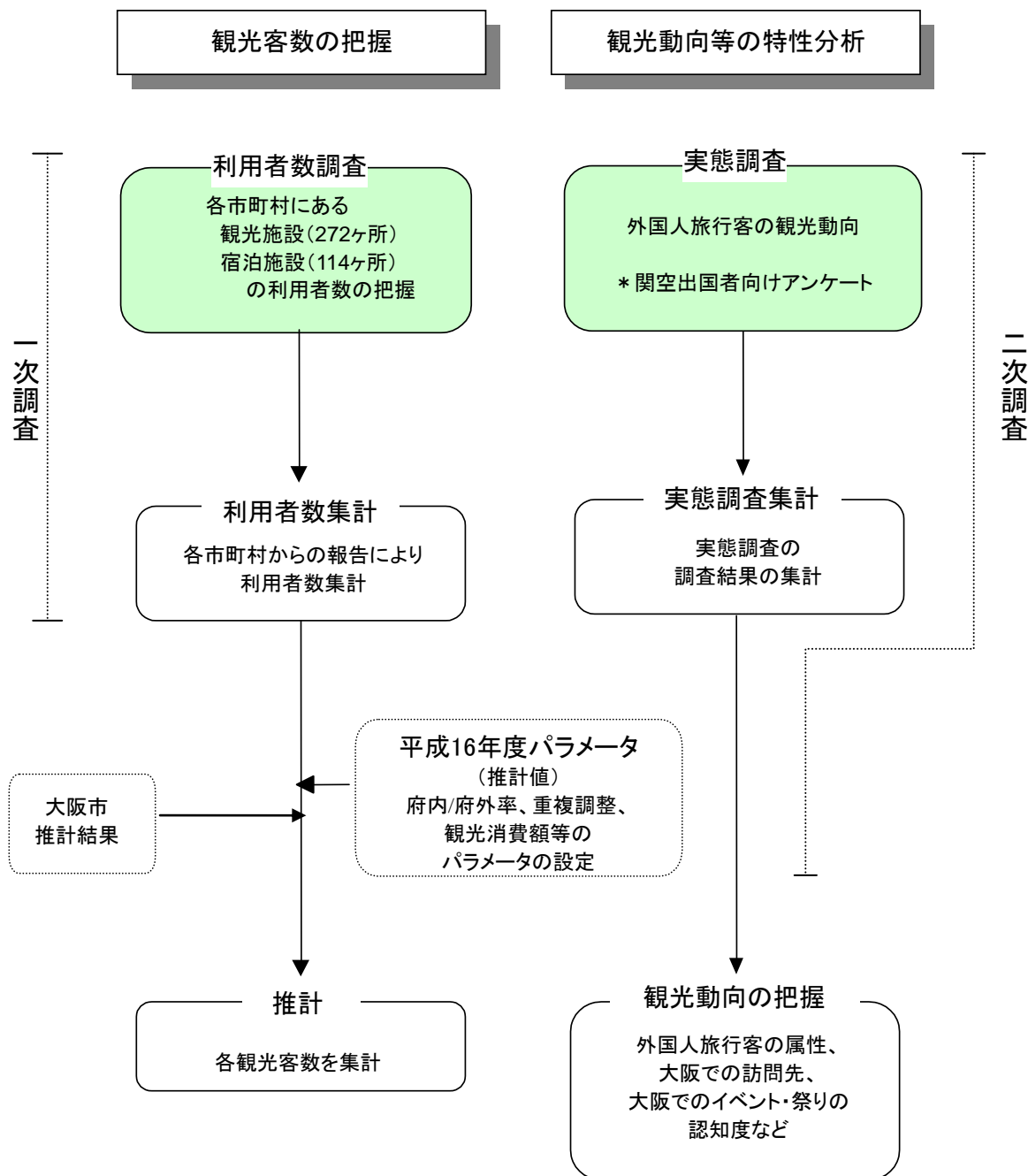


図表 2 地域区分表

地域名	市町村名
北大阪地域	吹田市
	高槻市
	茨木市
	摂津市
	島本町
	豊中市
	池田市
	箕面市
	豊能町
	能勢町
東部大阪地域	守口市
	枚方市
	寝屋川市
	大東市
	門真市
	四條畷市
	交野市
	東大阪市
	八尾市
	柏原市
	南河内地域
河内長野市	
羽曳野市	
松原市	
藤井寺市	
大阪狭山市	
太子町	
河南町	
千早赤阪村	
泉州地域	堺市
	泉大津市
	和泉市
	高石市
	忠岡町
	岸和田市
	貝塚市
	泉佐野市
	泉南市
	阪南市
	熊取町
	田尻町
	岬町

本調査では、利用者数調査及び実態調査を実施し、利用者数の推計に用いるパラメータは、平成 16 年度実施の大規模調査で得たものを使用した。また、大阪市の推計結果も合わせて大阪府への観光客数を推計している。

図表 3 調査の流れ



2. 利用者数調査

(1) 調査手法

府内の主要な観光施設、宿泊施設を抽出し、府内の各市町村を通じてこれらの施設より調査対象期間中の利用人数に関する報告を受け把握した。調査の実施にあたっては、府内各市町村及び調査対象となった施設の協力を得てデータの提供を受けた。

(2) 調査対象

観光施設については、全国統一基準に基づき、年間利用者数が5万人以上もしくは、特定時期の利用者数が月間5,000人以上となる施設を調査対象とすることとしたが、市町村の意見も参考にして決定した。

宿泊施設の選定についても、全国統一基準に示された分類に従ったが、市町村の意見も参考にして決定した。

(3) 調査項目

調査対象施設の1年間の利用者数を調査した。利用者数を直接的に把握することが困難な対象施設については、代替となる数値に補正を行って、年間の利用者数を推計した。

(4) 調査対象期間

平成18年度1年間（平成18年4月から平成19年3月）を調査対象期間とした。

(5) 調査実施の概要

府内の各市町村に対し、対象施設への調査を依頼した。

- ・観光施設 272ヶ所
- ・宿泊施設 114ヶ所

2.2. 実態調査について

(1) 調査手法

① 調査対象

関西国際空港からの出国直前の外国人旅行者

② 調査場所

関西国際空港ターミナルビル4階国際線出発ロビー付近

③ 調査手法

面接による聞き取り調査

(2) 調査項目

実態調査では、以下の項目について調査した。

図表 4 実態調査の項目

調査の項目	
出発地	○
入国場所	○
滞在日数	○
大阪への訪問と 宿泊の有無、宿泊日数、宿泊場所、宿泊施設	○
大阪以外の都市への訪問	○
大阪での訪問先	○
大阪での利用交通機関	○
大阪でのイベント・祭りの認知度	○
性別	○
年齢	○
同伴人員とその種別	○
パック旅行の有無	○

(3) 調査実施日

下記の日程で実施した。

- ・平成18年11月15日（水）

(4) サンプル数

調査のサンプル数(回収票数)は、以下のとおり。地域別では、アジアが45.4%、ヨーロッパが24.3%、北米が20.5%であった。

図表 5 実態調査のサンプル数(回収票数)

サンプル数	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア	うち中南米	うちその他	不明
合計	317	144	65	77	22	4	2	3

図表 6 出発地の構成(地域別)

		全体
地域別	1.アジア	45.4%
	2.北米	20.5%
	3.ヨーロッパ	24.3%
	4.オセアニア	6.9%
	5.中南米	1.3%
	6.その他	0.6%
	7.不明	0.9%
	有効回答数	317

図表 7 出発地の構成(国別)

		全体
国別	11.韓国	8.5%
	12.中国	1.6%
	13.中国(香港・マカオ)	15.8%
	14.台湾	13.6%
	15.その他のアジア	6.0%
	21.アメリカ	18.0%
	22.カナダ	2.5%
	31.イギリス	5.7%
	32.ドイツ	4.1%
	33.フランス	2.8%
	34.その他の欧州	11.7%
	41.オーストラリア	5.7%
	42.ニュージーランド	1.3%

(5) 回答者の属性

回答者の属性は以下のとおり。

図表 8 回答者の属性(性別)

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1. 男性	65.0%	53.8%	70.3%	79.2%	68.2%
2. 女性	35.0%	46.2%	29.7%	20.8%	31.8%
有効回答数	314	143	64	77	22

図表 9 回答者の属性(年代別)

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.20 歳未満	1.6%	1.4%		2.6%	
2.20 歳代	20.4%	26.6%	21.9%	11.8%	9.1%
3.30 歳代	33.5%	40.6%	21.9%	32.9%	27.3%
4.40 歳代	21.7%	18.2%	14.1%	28.9%	45.5%
5.50 歳代	17.9%	9.1%	32.8%	21.1%	13.6%
6.60 歳代	4.5%	4.2%	7.8%	2.6%	4.5%
7.70 歳代以上	0.3%		1.6%		
有効回答数	313	143	64	76	22

II. 大阪府の観光集客力

1. 観光客数

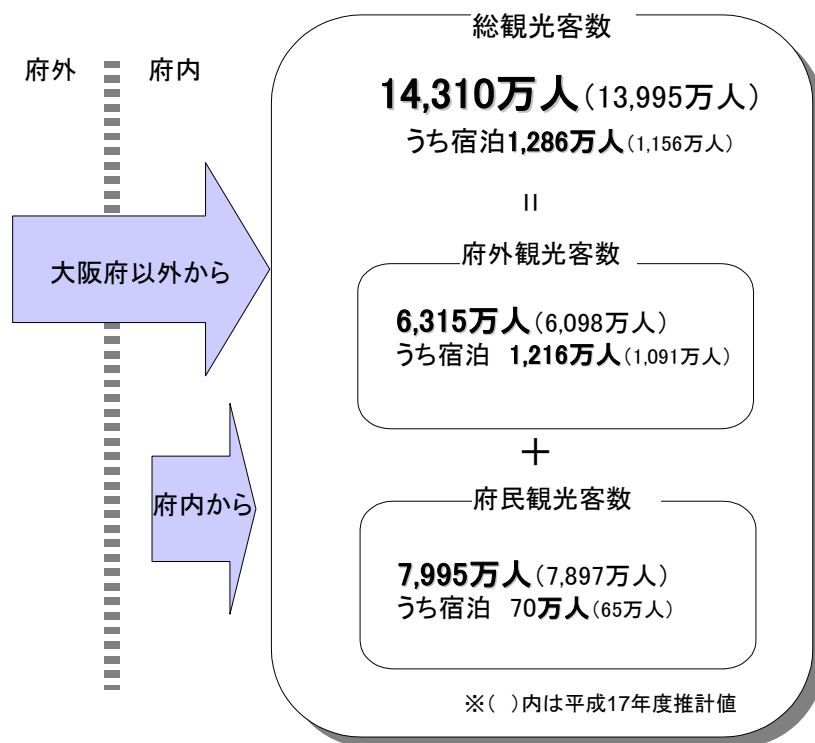
(1) 集客力の大きさ

(ポイント)

- ・「総観光客数」は14,310万人。
- ・このうち、府外から来た「府外観光客数」は、6,315万人。

平成18年度の「総観光客数」は、14,310万人であった。平成17年度の13,995万人より、増加した。このうち府外から訪問する「府外観光客数」は、6,315万人で、平成17年度の6,098万人と比べ増加した。

図表 10 観光客数の推計結果



(2) 府民に身近な大阪の観光

(ポイント)

- ・大阪府全体の「総観光客数」のうち、「府民観光客数」は7,995万人。
- ・「府外観光客数」:「府民観光客数」の比率は、1:1.27。

大阪府全体の「府民観光客数」は、7,995万人で、平成17年度と比べ、98万人の増加、「府外観光客数」は、6,315万人で、217万人の増加であった。

府内における「府外観光客数」:「府民観光客数」の比率は、1:1.27で府民観光客がやや多い。

地域別の総観光客数は、平成17年度に比べ、北大阪地域で3万人、東部大阪地域で60万人の減少となった。一方、南河内地域で20万人、泉州地域で42万人、大阪市域で316万人の増加となった。東部大阪地域の減少は、主にアミューズメント系施設によるものである。南河内地域の増加は歴史系施設、泉州地域の増加は自然系施設によるものである。

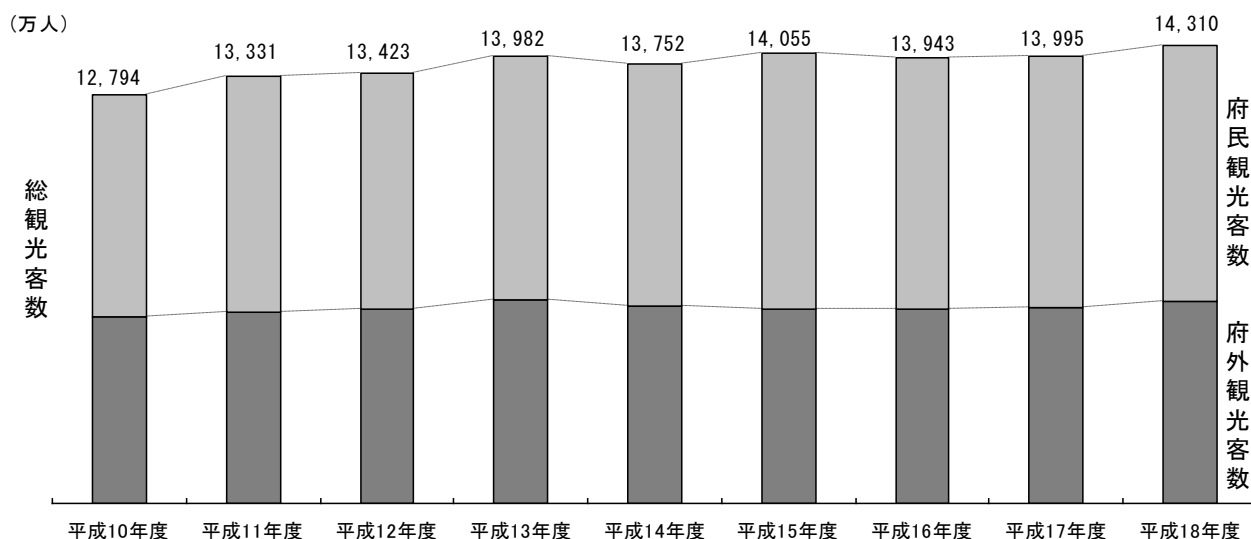
図表 11 地域別観光客数の推計結果

	総観光客数	＝	府外観光客数	＋	府民観光客数
北大阪	1,438万人 (1,441万人) うち宿泊 37万人 (39万人)	＝	369万人 (370万人) うち宿泊 25万人 (27万人)	＋	1,069万人 (1,071万人) うち宿泊 12万人 (12万人)
東部大阪	568万人 (628万人) うち宿泊 9万人 (10万人)	＝	81万人 (89万人) うち宿泊6万人 (7万人)	＋	487万人 (539万人) うち宿泊 3万人 (3万人)
南河内	404万人 (384万人) うち宿泊 6万人 (5万人)	＝	47万人 (45万人) うち宿泊 2万人 (2万人)	＋	357万人 (339万人) うち宿泊 4万人 (3万人)
泉州	1,495万人 (1,453万人) うち宿泊 60万人 (59万人)	＝	299万人 (290万人) うち宿泊 49万人 (48万人)	＋	1,196万人 (1,163万人) うち宿泊 11万人 (11万人)
大阪市	10,405万人 (10,089万人) うち宿泊1,174万人 (1,043万人)	＝	5,519万人 (5,304万人) うち宿泊1,134万人 (1,007万人)	＋	4,886万人 (4,785万人) うち宿泊 40万人 (36万人)

※()内は平成17年度推計値

図表 12 観光客数の推計結果（9年度分比較）

		平成10年度 (1998年度)	平成11年度 (1999年度)	平成12年度 (2000年度)	平成13年度 (2001年度)	平成14年度 (2002年度)	平成15年度 (2003年度)	平成16年度 (2004年度)	平成17年度 (2005年度)	平成18年度 (2006年度)
大阪府計	総観光客数	12,794	13,331	13,423	13,982	13,752	14,055	13,943	13,995	14,310
	府外観光客数	5,820	5,972	6,049	6,379	6,152	6,094	6,096	6,098	6,315
	府民観光客数	6,974	7,359	7,374	7,603	7,600	7,961	7,847	7,897	7,995
北大阪	総観光客数	1,203	1,313	1,374	1,447	1,479	1,403	1,426	1,441	1,438
	府外観光客数	321	351	367	387	395	374	367	370	369
	府民観光客数	882	962	1,007	1,060	1,084	1,029	1,059	1,071	1,069
東部大阪	総観光客数	653	790	752	758	753	693	597	628	568
	府外観光客数	120	145	139	140	139	127	85	89	81
	府民観光客数	533	645	613	618	614	566	512	539	487
南河内	総観光客数	283	398	338	380	365	345	387	384	404
	府外観光客数	34	48	41	46	43	42	45	45	47
	府民観光客数	249	350	297	334	322	303	342	339	357
泉州	総観光客数	1,067	1,132	1,176	1,279	1,415	1,517	1,453	1,453	1,495
	府外観光客数	179	190	197	215	238	255	290	290	299
	府民観光客数	888	942	979	1,064	1,177	1,262	1,163	1,163	1,196
大阪市	総観光客数	9,588	9,698	9,783	10,118	9,740	10,097	10,080	10,089	10,405
	府外観光客数	5,166	5,238	5,305	5,591	5,337	5,296	5,309	5,304	5,519
	府民観光客数	4,422	4,460	4,478	4,527	4,403	4,801	4,771	4,785	4,886



図表 13 大阪府への観光客による経済効果

	総観光客数		府外観光客数		府民観光客数
観光客数	14,310万人	=	6,315万人	+	7,995万人
	(13,995万人)		(6,098万人)		(7,897万人)
	うち宿泊 1,286万人 (1,156万人)		うち宿泊 1,216万人 (1,091万人)		うち宿泊 70万人 (65万人)

※ () 内は平成17年度推計値

× 観光消費額

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
消費規模	19,819億円	=	12,702億円	+	7,117億円
	(19,006億円)		(12,026億円)		(6,980億円)

※ () 内は平成17年度推計値

参考) 府内の百貨店年間販売額 10,691億円
府内のコンビニエンスストア年間販売額 4,302億円
(「平成18年商業動態統計調査」及び「平成16年商業統計調査確報」)

× 産業連関 (大阪府)

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
経済波及 効果	27,446億円	=	17,621億円	+	9,825億円
	(26,318億円)		(16,680億円)		(9,638億円)
付加価値ベース	15,226億円	=	9,762億円	+	5,464億円
	(14,591億円)		(9,231億円)		(5,360億円)

※ () 内は平成17年度推計値

参考) 府内総生産 39兆1,166億円
府内総生産 (サービス業) 8兆9,888億円
(平成17年度 大阪府民経済計算 早期推計)

(3) 地域的に多彩な特徴

(ポイント)

- ・ 北大阪地域、泉州地域において「総観光客数」が 1,000 万人を超える規模。

大阪府域では「総観光客数」が 3,905 万人、「府外観光客数」は 796 万人となった。北大阪地域、泉州地域において「総観光客数」が 1,000 万人を超えるなど大きな集客力を持っている。

また、各地域の人口比でみると、対居住人口比、対昼間人口比とも、府内各地域で、地域の人口を上回る総観光客数を集めており、各地域ともそれぞれに観光魅力を有していることがわかる。

図表 14 集客力と地域の人口

(総観光客数、府外観光客数、人口の単位は万人)

	総観光客数 (A)	府外 観光客数	居住人口 (B)	昼間人口 (C)	(A) / (B)	(A) / (C)
北大阪	1,438	369	173	158	8.31	9.10
東部大阪	568	81	204	194	2.78	2.93
南河内	404	47	65	55	6.22	7.35
泉州	1,495	299	174	159	8.59	9.40
4 地域計	3,905	796	616	566	6.34	6.90
大阪市	10,405	5,519	259	358	40.17	29.06
合計	14,310	6,315	876	924	16.34	15.49

*居住人口、昼間人口は国勢調査（平成 17 年 10 月 1 日現在）の値。

**小数点以下を四捨五入しているため、地域別の合計と 4 地域計・合計の数値が合わない場合がある。

図表 15 集客の多い主な観光施設の類型

	北大阪	東部大阪	南河内	泉州
旧跡等	日本庭園 池田城跡公園	慈眼寺(野崎観音) 石切劔箭神社 枚岡神社	滝谷不動明王寺 観心寺 道明寺天満宮 葛井寺	菅原神社 百舌鳥八幡宮 開口神社 水間寺
芸術 ・文化	国立民族学博物館			池上曾根史跡公園
自然	自然文化園 (日本庭園を含む) 淀川河川公園 (鳥飼上地区) 服部緑地公園 五月山動物園 府営箕面公園 おおさか府民牧場 能勢電鉄 (ケーブル・リフト)	大阪府営寝屋川公園 淀川河川公園 (仁和寺野草地区、 太間地区、 木屋元地区) 府営深北緑地 緑の文化園 (むろいけ園地、 森の宝島) 府民の森 (くろんど園地、 ほしだ園地)	大阪府立花の文化園 ワールド牧場 村営金剛山ロープウェイ 府民の森 (ちはや園地)	大仙公園 堺・緑のミュージアム ハーベストの丘 大阪府営大泉緑地 大阪府営浜寺公園 牛滝温泉・森やかの郷 そぶら・貝塚 ほの字の里 二色の浜公園 奥山雨山自然公園
スポーツ	万博競技場	なみはやドーム (府立門真スポーツ センター) 近鉄花園ラグビー場	関西サイクル スポーツセンター	大阪府立臨海 スポーツセンター
レジャー 集客	エキスポランド 能勢町観光物産センター	ひらかたパーク		大阪府立大型児童館 ビッグバン 堺市都市緑化 センター りんくう公園 みさき公園
産業観光	大阪ガス生活誕生館 DILIPA サントリー(株) 山崎蒸溜所 大阪国際空港 インスタントラーメン 発明記念館			(財)堺市産業振興 センター 関西国際空港 見学展望ホール

*平成 18 年度調査で施設利用者数が判明している集客力の大きいポイントを抜粋、整理。

2. 経済波及効果

(1) 集客の経済効果

(ポイント)

- ・総観光客の消費額は、19,819 億円。
- ・総観光客の消費額による経済波及効果は、27,446 億円。

総観光客の消費額は、19,819 億円であった。これは、府内の百貨店年間販売額 10,691 億円（平成 18 年商業動態統計調査）よりも大きく、府内のコンビニエンスストアの年間販売額 4,302 億円（平成 16 年商業統計調査確報）の 4.61 倍に匹敵する（ただし、観光消費額には、交通費の一部など、必ずしも府内で消費されるとは限らないものも含まれる）。

また、府内における経済波及効果は 27,446 億円、付加価値ベースで 15,226 億円となった。付加価値ベースの 15,226 億円は、府内総生産 391,166 億円（平成 17 年度大阪府民経済計算早期推計）のおよそ 3.9%に相当し、サービス業の府内総生産 89,888 億円の 16.9%の規模である。

このように、観光活動に伴う経済への影響は大きく、今後、集客産業に一層着目し、その振興を図っていく必要がある。

図表 16 大阪府への観光客による経済効果（再掲）

	総観光客数		府外観光客数		府民観光客数
観光客数	14,310万人	=	6,315万人	+	7,995万人
	(13,995万人)		(6,098万人)		(7,897万人)
	うち宿泊 1,286万人 (1,156万人)		うち宿泊 1,216万人 (1,091万人)		うち宿泊 70万人 (65万人)

※（ ）内は平成17年度推計値

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
消費規模	19,819億円	=	12,702億円	+	7,117億円
	(19,006億円)		(12,026億円)		(6,980億円)

※（ ）内は平成17年度推計値

参考) 府内の百貨店年間販売額 10,691億円
府内のコンビニエンスストア年間販売額 4,302億円
(「平成18年商業動態統計調査」及び「平成16年商業統計調査確報」)

	総観光客数 ベース		府外観光客数 ベース		府民観光客数 ベース
経済波及 効果	27,446億円	=	17,621億円	+	9,825億円
	(26,318億円)		(16,680億円)		(9,638億円)
付加価値ベース	15,226億円	=	9,762億円	+	5,464億円
	(14,591億円)		(9,231億円)		(5,360億円)

※（ ）内は平成17年度推計値

参考) 府内総生産 39兆1,166億円
府内総生産（サービス業） 8兆9,888億円
(平成17年度 大阪府民経済計算 早期推計)

III. 関空出国者向けアンケート結果

1.1. 今回の旅行について

(1) 入国場所

出国者の4分の3が関空から入国している。

関西国際空港から出国する旅行者の76.7%が、「関西国際空港」から入国している。

地域別では、アジアからの旅行者は、「関西国際空港」からの入国が80.6%で、「中部国際空港」からも12.2%ある。また、ヨーロッパ、オセアニアでは、「成田国際空港」からの入国も、それぞれ29.2%、22.7%と比較的多い。

図表 17 入国場所

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
航空機 (空港から)	1. 関西国際空港	76.7%	80.6%	80.0%	63.9%	77.3%
	2. 成田国際空港	14.6%	5.0%	18.3%	29.2%	22.7%
	3. 中部国際空港	6.3%	12.2%		2.8%	
	4. その他	1.0%	1.4%	1.7%		
	小計	98.7%	99.3%	100.0%	95.8%	100.0%
船舶 (港から)	1. 大阪港					
	2. 神戸港	0.3%			1.4%	
	3. 横浜港	0.3%			1.4%	
	4. 名古屋港	0.3%	0.7%			
	5. その他	0.3%			1.4%	
	小計	1.3%	0.7%		4.2%	
有効回答数		301	139	60	72	22

(2) 滞在日数

日本での平均滞在日数は、全体で 7.9 日、アジアでは 5.4 日である。

旅行者の日本での平均滞在日数は、全体で 7.9 日である。

地域別で見ると、アジアからの旅行者は、5.4 日で、オセアニアからは 10.1 日、北米は 9.5 日、ヨーロッパは 9.2 日となっている。

図表 18 滞在日数

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
平均滞在日数	7.9日	5.4日	9.5日	9.2日	10.1日
有効回答数	284	136	54	65	21

1.2. 大阪への訪問について

(1) 大阪への訪問

4分の3の旅行者が大阪を訪問しており、アジアでは、9割近い。

大阪を訪問した旅行者は、全体では76.0%である。

地域別では、アジアからの旅行者が87.5%、ヨーロッパで72.7%、オセアニアで68.2%である。

図表 19 大阪への訪問

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.訪問した	76.0%	87.5%	56.9%	72.7%	68.2%
2.訪問していない	24.0%	12.5%	43.1%	27.3%	31.8%
有効回答数	317	144	65	77	22

大阪での平均滞在日数は、全体で4.3日である。

地域別でみると、アジアは3.4日、ヨーロッパは6.0日、北米とオセアニアからの旅行者は4.5日となっている。

図表 20 大阪での滞在日数

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
平均滞在日数	4.3日	3.4日	4.5日	6.0日	4.5日
有効回答数	215	116	34	47	13

(2) 訪問経験

大阪へはじめて訪問した旅行者は約 5 割、経験者の平均来阪回数は 6.3 回である。

大阪への訪問経験が、「はじめて」の旅行者は 49.4%、経験者の平均来阪回数は 6.3 回である。

地域別にみると、アジアからの旅行者は、「はじめて」が 44.8%と 5 割以下であるが、オセアニアからは、64.3%と 6 割以上であった。

図表 21 訪問経験

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.はじめて	49.4%	44.8%	59.5%	50.0%	64.3%
2.()回目	50.6%	55.2%	40.5%	50.0%	35.7%
有効回答数	237	125	37	54	14

図表 22 来阪回数

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
平均回数	6.3回	5.6回	7.0回	6.6回	8.5回
有効回答数	105	63	12	24	2

(3) 大阪での宿泊

旅行者の9割弱が大阪で宿泊しており、アジアからの旅行者では9割を超えている。

大阪に宿泊した旅行者は、86.5%であり、平均宿泊日数は、3.9日である。

地域別では、アジアからの旅行者は、他地域に比べて、大阪で宿泊する割合が91.1%と高く、利用する宿泊施設は、旅館の割合が高い。

図表 23 大阪での宿泊

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.宿泊していない	13.5%	8.9%	19.4%	19.6%	20.0%
2.宿泊した	86.5%	91.1%	80.6%	80.4%	80.0%
有効回答数	237	124	36	56	15

図表 24 宿泊日数

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
平均宿泊数	3.9日	3.0日	4.8日	6.3日	2.9日
有効回答数	184	109	22	38	11

図表 25 宿泊場所

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.大阪市内	86.2%	90.3%	77.3%	75.8%	90.9%
2.それ以外	15.5%	12.6%	22.7%	24.2%	9.1%
有効回答数	174	103	22	33	11

*複数回答

図表 26 宿泊施設

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
1.ホテル	74.2%	75.3%	75.0%	71.4%	90.9%
2.旅館	14.8%	18.6%	14.3%	9.5%	9.1%
3.ユースホステル	0.5%			2.4%	
4.実家・知人宅	9.9%	6.2%	17.9%	9.5%	
5.その他	4.4%	5.2%		7.1%	
有効回答数	182	97	28	42	11

* 複数回答

(4) 大阪以外の都市の訪問

大阪以外の訪問都市は、京都市が約7割で最も多い。

大阪以外に訪問した都市は、「京都市」が69.3%で最も多く、「神戸市」が39.2%となっている。地域別では、アジアからの旅行者は、「京都市」へ訪問する割合が73.6%と他地域と比べて高い。

図表 27 大阪以外の都市の訪問

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
1.京都市	69.3%	73.6%	69.0%	61.4%
2.神戸市	39.2%	41.5%	41.4%	29.5%
3.奈良市	33.7%	30.2%	48.3%	38.6%
4.その他	42.7%	31.1%	55.2%	52.3%
有効回答数	199	106	29	44

* 複数回答

1.3. 大阪での行動

(1) 訪問先

繁華街、ショッピング、飲食等の施設、スポットに訪問した割合が8割を超えている。

大阪での行動では、「繁華街、ショッピング、飲食等の施設、スポット」に訪問した割合が82.7%で最も高い。

地域別では、アジアからの旅行者が、「繁華街、ショッピング、飲食等の施設、スポット」に訪問した割合は89.5%となっている。

図表 28 大阪での訪問先

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
① 歴史遺産・神社・仏閣等の施設、スポット	1.訪問した	60.3%	69.7%	43.2%	53.7%
	2.訪問していない	39.7%	30.3%	56.8%	46.3%
	有効回答数	232	119	37	54
② 美術館・博物館、動植物園・水族館等の施設、スポット	1.訪問した	36.3%	39.1%	27.0%	43.4%
	2.訪問していない	63.7%	60.9%	73.0%	56.6%
	有効回答数	204	92	37	53
③ 海、山等の自然景観、温泉、自然公園等の施設、スポット	1.訪問した	35.6%	48.5%	16.7%	28.8%
	2.訪問していない	64.4%	51.5%	83.3%	71.2%
	有効回答数	208	99	36	52
④ テーマパーク、遊覧船、展望台等のレジャー施設、スポット	1.訪問した	39.3%	58.2%	14.3%	25.9%
	2.訪問していない	60.7%	41.8%	85.7%	74.1%
	有効回答数	219	110	35	54
⑤ 繁華街、ショッピング、飲食等の施設、スポット	1.訪問した	82.7%	89.5%	70.3%	78.2%
	2.訪問していない	17.3%	10.5%	29.7%	21.8%
	有効回答数	226	114	37	55
⑥ ビジネス、コンベンション等の施設、スポット	1.訪問した	18.9%	18.2%	16.2%	19.6%
	2.訪問していない	81.1%	81.8%	83.8%	80.4%
	有効回答数	196	88	37	51

図表 29 主な訪問先と印象に残った訪問先

	主な訪問先	印象に残った施設
①歴史遺産・神社・仏閣等の施設、スポット	大阪城・大阪城公園、 四天王寺	大阪城
②美術館・博物館、動植物園・水族館等の施設、スポット	海遊館	海遊館
③海、山等の自然景観、温泉、自然公園等の施設、スポット	箕面・箕面温泉	-
④テーマパーク、遊覧船、展望台等のレジャー施設、スポット	USJ、天保山、 エキスポランド	USJ
⑤繁華街、ショッピング、飲食等の施設、スポット	心斎橋・難波・道頓堀、 梅田・大阪駅周辺、 日本橋・でんでんタウン、	心斎橋・難波・道頓堀 梅田・大阪駅周辺
⑥ビジネス、コンベンション等の施設、スポット	(各企業施設等)	-

*具体的な回答が複数あった主なものを抜粋

(2) 利用交通機関

大阪での利用交通機関は、公共交通機関の利用が多い。

大阪での利用交通機関は、「JR」が63.6%と最も多く、次いで「地下鉄」が42.3%となっている。

地域別では、アジアからの旅行者は、「観光バス」が26.8%、ヨーロッパからの旅行者は、「地下鉄」が50.9%と、他地域と比べて比較的高い。また、北米、ヨーロッパでは、「タクシー・ハイヤー」の利用が比較的高い。

図表 30 利用交通機関

	全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ
1.JR	63.6%	56.3%	66.7%	75.5%
2.阪急	20.5%	25.9%	13.9%	20.8%
3.阪神	6.4%	7.1%	2.8%	7.5%
4.近鉄	15.9%	17.9%	8.3%	20.8%
5.京阪	6.8%	7.1%	2.8%	9.4%
6.南海	12.3%	13.4%	11.1%	15.1%
7.地下鉄	42.3%	39.3%	47.2%	50.9%
8.長距離バス	10.5%	13.4%	5.6%	11.3%
9.路線バス	13.6%	12.5%	16.7%	11.3%
10.観光バス	15.5%	26.8%	5.6%	1.9%
11.自家用車	7.3%	2.7%	5.6%	13.2%
12.バイク				
13.タクシー・ハイヤー	26.4%	18.8%	44.4%	35.8%
14.レンタカー	1.4%	1.8%		1.9%
15.自転車・徒歩のみ	0.9%	0.9%		1.9%
16.その他	4.5%	5.4%	2.8%	5.7%
有効回答数	220	112	36	53

* 複数回答

(3) 大阪で食べたおいしかったもの

「寿司・刺身」、「ラーメン」、「たこ焼き」などがおいしかったと回答。

大阪で食べたおいしかったもの3つを自由に回答してもらい、それらを下表の29項目に分類し集計した。「寿司・刺身」が84票で最も多く、「ラーメン」の53票、「たこ焼き」の40票と続いている。

地域別では、アジアからの旅行者は、「ラーメン」が、ヨーロッパからでは「寿司・刺身」が最も多かった。

図表 31 大阪で食べたおいしかったもの

	全体
寿司・刺身	84
ラーメン	53
たこ焼き	40
焼き肉・ステーキ	26
うどん、そば	25
お好み焼き	24
その他和食	19
天ぷら	15
鍋物・すき焼き・ふぐ	15
カレー	11
焼き鳥	11
どんぶり	7
酒	5
餃子	5
カニ	4
おにぎり	3
お弁当	3
とんかつ	3
和菓子	3
マクドナルド	2
中華料理	2
豆腐	2
和食	2
うなぎ	1
おでん	1
かき	1
デザート	1
洋食	1
その他	26
有効回答数	175

*複数回答 *類似のものはまとめている。

図表 32 大阪で食べたおいしかったもの(地域別、獲得票数の多いもの)

全体		うちアジア		うち北米		うちヨーロッパ	
寿司・刺身	84	ラーメン	46	寿司・刺身	16	寿司・刺身	31
ラーメン	53	たこ焼き	31	その他和食	6	たこ焼き	8
たこ焼き	40	寿司・刺身	30	お好み焼き	5	お好み焼き	7
焼き肉・ステーキ	26	焼き肉・ステーキ	17	その他	5	その他	7
その他	26	うどん、そば	16	ラーメン	5	うどん、そば	5
うどん、そば	25					その他和食	5
お好み焼き	24						
有効回答数	175	有効回答数	94	有効回答数	27	有効回答数	39

*複数回答 *類似のものはまとめている。

(4) イベント・祭りの認知度

天神祭と御堂筋パレードが、旅行者に認知されている。

イベントの認知度では、「天神祭」が 29 票、「御堂筋パレード」が 20 票となっている。

図表 33 イベント・祭りの認知度

	全体
1.天神祭	29
2.御堂筋パレード	20
3.岸和田だんじり祭り	9
4.大阪国際女子マラソン	4
有効回答数	47

*複数回答

1.4. 旅行者のその他の特性

平均同伴人員は 4.5 人、パックを利用していないが約 7 割。

旅行者の平均同伴人員は 4.5 人、同伴者の種別は、「家族・配偶者」が 36.6%、パックを「利用していない」が 65.4%である。

他の地域に比べて、アジアからの平均同伴人員は 5.9 人と多く、同伴者の種別は、「家族・配偶者」が 44.8%と高い。また、パックを「利用していない」のは、5 割弱で低くなっている。

図表 34 回答者属性

		全体	うちアジア	うち北米	うちヨーロッパ	うちオセアニア
同伴人員	平均同伴人員	4.5人	5.9人	3.0人	3.2人	2.4人
	有効回答数	275	131	57	63	17
同伴者の種別	1.仕事・学校関係者	30.8%	16.4%	41.9%	45.1%	69.2%
	2.家族・配偶者	36.6%	44.8%	39.5%	21.6%	15.4%
	3.友人	34.8%	40.5%	20.9%	35.3%	23.1%
	有効回答数	227	116	43	51	13
パック利用	1.観光つきのパッケージ	19.1%	29.8%	16.7%	7.1%	4.5%
	2.フリープラン型パッケージ	15.5%	24.2%	6.7%	10.0%	4.5%
	3.利用していない	65.4%	46.0%	76.7%	82.9%	90.9%
	有効回答数	283	124	60	70	22

* 同伴者の種別は複数回答

資料編

IV. 資料編

1. 利用者数調査

1.1. 各施設配布調査票

平成 18 年度大阪府観光統計調査
利用者数・ご回答シート

観光施設

貴施設名	
------	--

平成 18 年度の各指標について、可能な範囲でご回答下さい。

施設ベースで把握されていない場合には、代替となる数値（例えば、駐車場利用台数や貴施設内のうち一部への有料入場者数など）をご回答下さい。その場合には、下記「利用人数の実数ベースでない場合、その内容」欄に記載をお願い致します。

利用人数の実数ベースでない場合、その内容	例) 駐車場利用台数、 最寄ケーブルカー利用人数
----------------------	-----------------------------

●営業日数について

年間の営業日数	日	平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日の間
---------	---	------------------------------------

●利用人数について *可能な範囲で外国人数もご回答ください。

(1) 年間の利用人数

利用人数		人	(2) の合計
うち外国人	うち	人	

(2) 月別の利用人数

(人)

	平成 18 年									
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
利用人数										
うち外国人										

	平成 19 年		
	1 月	2 月	3 月
利用人数			
うち外国人			

ご協力ありがとうございました。
本シートをご返送下さい。

平成 18 年度大阪府観光統計調査 宿泊者数・ご回答シート

宿泊施設

貴宿泊施設名	
--------	--

平成 18 年度の各指標について、可能な範囲でご回答下さい。

●室数・定員等について

室数	定員	年間の営業日数
平成 19 年 3 月 31 日現在	平成 19 年 3 月 31 日現在	平成 18 年度
室	人	日

●宿泊人泊数 *可能な範囲で外国人数もご回答ください。

(1) 年間の宿泊人泊数

宿泊人泊数	人泊	(2) の合計
うち外国人	人泊	

(2) 月別の宿泊人泊数

(人泊)

	平成 18 年									
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	
宿泊人泊数										
うち外国人										

	平成 19 年		
	1 月	2 月	3 月
宿泊人泊数			
うち外国人			

☆以下は、可能な範囲でご回答ください。ご協力をお願いします。

●外国人の国・地域別宿泊人泊数

(人泊)

国・地域	韓国	中国	香港	台湾	その他アジア	オセアニア
宿泊人泊数						

国・地域	北米	中南米	ヨーロッパ	中東・アフリカ	分類不明分	計
宿泊人泊数						

ご協力ありがとうございました。

本シートをご返送下さい。

1.2. 各市町村とりまとめ票

別紙2

平成18年度大阪府観光統計調査・集計票

作成日：平成19年 月 日

月別・観光施設延べ利用人数(市町村記入用)

貴市町村名：

(単位：人地点)

下段は外国人の内数

No.	観光施設名	営業 日数	平成18年												平成19年			計	利用人数でない場合 その内容
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
例	〇〇寺	345	1,234 111	1,234 111	1,234 111	2,345 111	3,456 111	2,345 111	2,345 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	20,363 1,332	○	駐車場利用台数		
1		<input type="checkbox"/>																	
2																			
3																			
4																			
5																			
6																			
7																			
8																			
9																			
10																			

頁のうち 頁目

観光施設

別紙3

平成18年度大阪府観光統計調査・集計票

作成日：平成19年 月 日

月別・宿泊施設延べ利用人数(市町村記入用)

貴市町村名：

(単位：人地点)

下段は外国人の内数

No.	宿泊施設名	上：室数 下：定員	営業 日数	平成18年												平成19年			計	備考
				4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月					
例	〇〇ホテル	20 50	345	1,234 111	1,234 111	1,234 111	2,345 111	3,456 111	2,345 111	2,345 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	1,234 111	20,363 1,332				
1																				
2																				
3																				
4																				
5																				
6																				
7																				
8																				
9	<input type="checkbox"/>																			
10																				

宿泊施設

平成18年度大阪府観光統計調査・集計票

作成日：平成19年 月 日

外国人の国・地域別宿泊人泊数(市町村記入用)

貴市町村名：

No.	宿泊施設名	アジア					オセアニア	北米	中南米	ヨーロッパ	中東・アフリカ	分類不明	計
		韓国	中国	香港	台湾	その他アジア							
例	〇〇ホテル	111	111	111	111	111	111	111	111	111	111		1,110
1													
2													
3													
4													
5													
6													
7													
8	<input type="checkbox"/>												
9													
10													

2. 実態調査

2.1. 調査票

2006 年度 大阪府観光統計調査へのご協力のおねがい

平素は、なにかとご協力頂きましてありがとうございます。

大阪府では、世界の様々な国・地域から、大阪に来られた方々に対し、大阪での動向、ニーズをお伺いし、今後の大阪の観光魅力アップ、訪日外国人旅行者へのサービス等の向上を推進しています。

この調査は、来阪された皆様の動向等を把握し、そのための基礎資料とすべく実施しているものです。ぜひ率直なご意見をおきかせください。

ご多忙のこととは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

大 阪 府

- ◇ この調査は、統計法（昭和 22 年法律第 18 号）第 8 条に基づき総務大臣に届出を行っている届出統計調査です。
- ◇ 大阪府の観光振興施策の立案ならびに実施にあたって、観光動向を把握する必要があるため、観光客数、観光消費額などを調査するものです。
- ◇ 統計法に則り、調査結果は統計的に処理し、統計以外の目的に使用することはありません。また本調査では、回答者を特定できる個人情報を収集することは一切ありません。

1. 日本への訪問について

(1) どちらから来られましたか。

国名 ()

(2) どこから日本へ入国されましたか。

航空機(空港から)	1.関西国際空港 4.その他()	2.成田国際空港	3.中部国際空港
船舶(港から)	1.大阪港 5.その他()	2.神戸港	3.横浜港 4.名古屋港

(3) スケジュールについておうかがいします。

日本での滞在日数	()日
----------	------

2. 大阪への訪問について

(1) 大阪へは訪れましたか。

1. 訪問した	2. 訪問していない
大阪での滞在日数	()日

(2) 大阪へははじめての訪問ですか。

1. はじめて	2. ()回目
---------	----------

(3) 今回の旅行は、大阪でお泊りですか。

1. 宿泊していない 2. 宿泊した →大阪での宿泊日数は何日ですか。()日 →お泊りは大阪市内ですか。 1. 大阪市内 2. それ以外 →どのような施設でお泊りですか。 1. ホテル 2. 旅館 3. ユースホステル 4. 実家・知人宅 5. その他()

(4) 大阪以外ではどんな都市を訪問しましたか。

1.京都市 2.神戸市 3.奈良市 4.その他()

3. 大阪での行動について

(1) 大阪ではどのようなところを訪問されましたか。(あてはまるものすべて)

① 歴史遺産・神社・仏閣等の施設、スポット

1.訪問した	訪問箇所 ()箇所 具体的な施設名()
2.訪問していない	

② 美術館・博物館、動植物園・水族館等の施設、スポット

1.訪問した	訪問箇所 ()箇所 具体的な施設名()
2.訪問していない	

③ 海、山等の自然景観、温泉、自然公園等の施設、スポット

1.訪問した	訪問箇所 ()箇所 具体的な施設名()
2.訪問していない	

④ テーマパーク、遊覧船、展望台等のレジャー施設、スポット

1.訪問した	訪問箇所 ()箇所 具体的な施設等()
2.訪問していない	

⑤繁華街、ショッピング、飲食等の施設、スポット

1.訪問した	訪問箇所 ()箇所 具体的な施設、またはエリア名()
2.訪問していない	

⑥ビジネス、コンベンション等の施設、スポット

1.訪問した	訪問箇所 ()箇所 具体的な施設、またはエリア名()
2.訪問していない	

⑦その他訪問先

その他、思い出せるところをいくつでも ()

(2) 今回訪問した場所のうち、最も印象に残っている場所とその理由をお教えてください。

最も印象に残っている場所	()
その理由	()

(3) どのような交通機関を利用されましたか。(あてはまるものすべて)

1.JR	2.阪急	3.阪神	4.近鉄	5.京阪
6.南海	7.地下鉄	8.長距離バス	9.路線バス	10.観光バス
11.自家用車	12.バイク	13.タクシー・ハイヤー	13.レンタカー	
14.自転車・徒歩のみ	15.その他()			

(4) 大阪で食べた食べもののうち、おいしかったものを3つまで挙げてください。

()	()	()
-----	-----	-----

(5) 以下の中でご存知の大阪のイベントや祭りはありますか。

1.天神祭	2.御堂筋パレード	3.岸和田だんじり祭り	4.大阪国際女子マラソン
-------	-----------	-------------	--------------

(6) これまで参加したことのある、または、今後参加してみたい大阪のイベントや祭りはありますか。

参加したことのあるイベントや祭り	()
参加してみたいイベントや祭り	()

(あなたのことについて、差し支えない範囲でお答えください。)

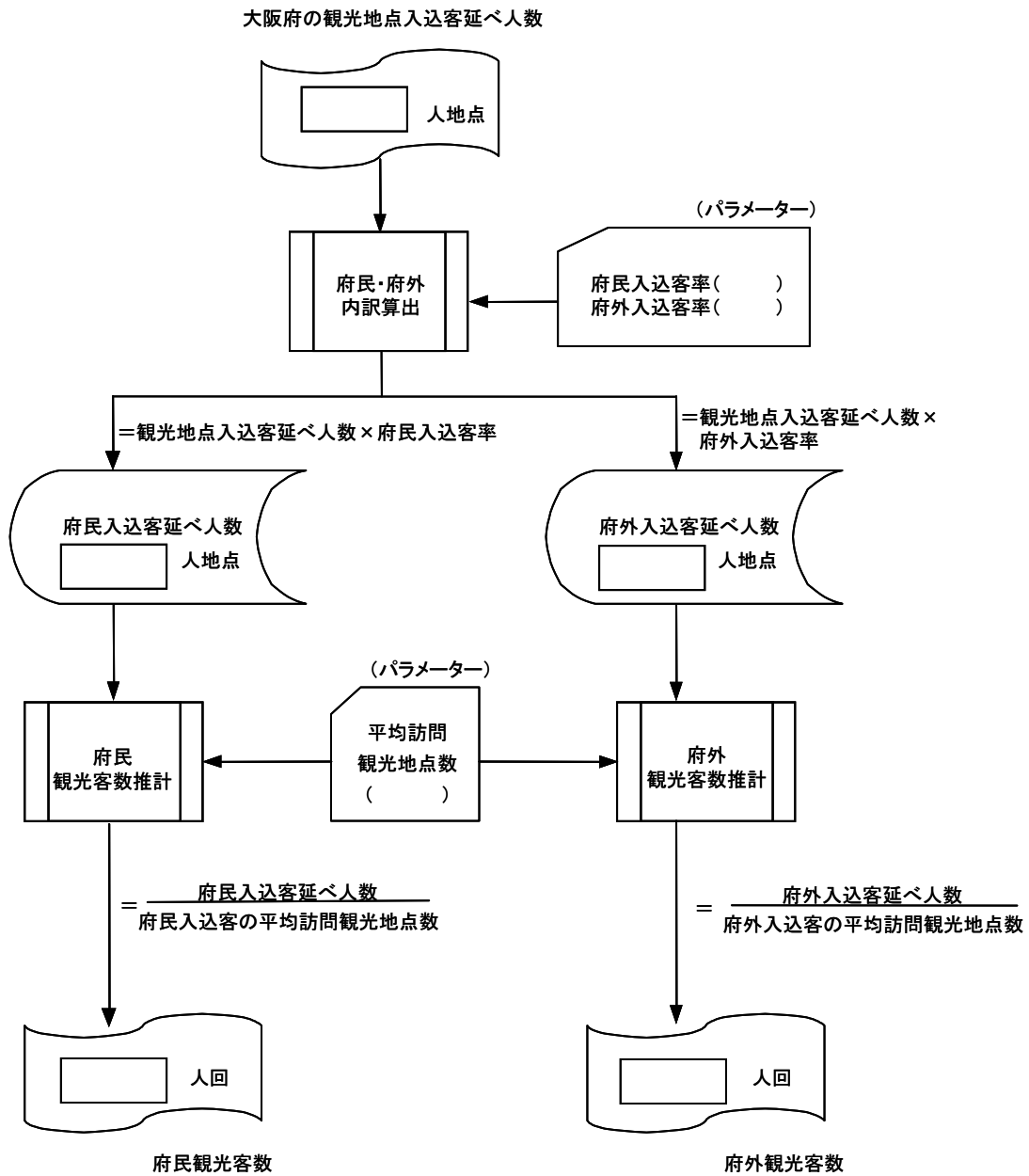
(性別)	1.男性	2.女性							
(年齢)	1.20歳未満	2.20歳代	3.30歳代	4.40歳代	5.50歳代	6.60歳代	7.70歳以上		
(同伴人員)	自分を含めて()人								
(同伴者の種別)	1.仕事・学校関係者	2.家族・配偶者	3.友人						
(今回の旅行では、旅行会社のパックを利用しましたか)	1.観光つきのパッケージ							2.フリープラン型パッケージ	3.利用していない

ご協力ありがとうございました。

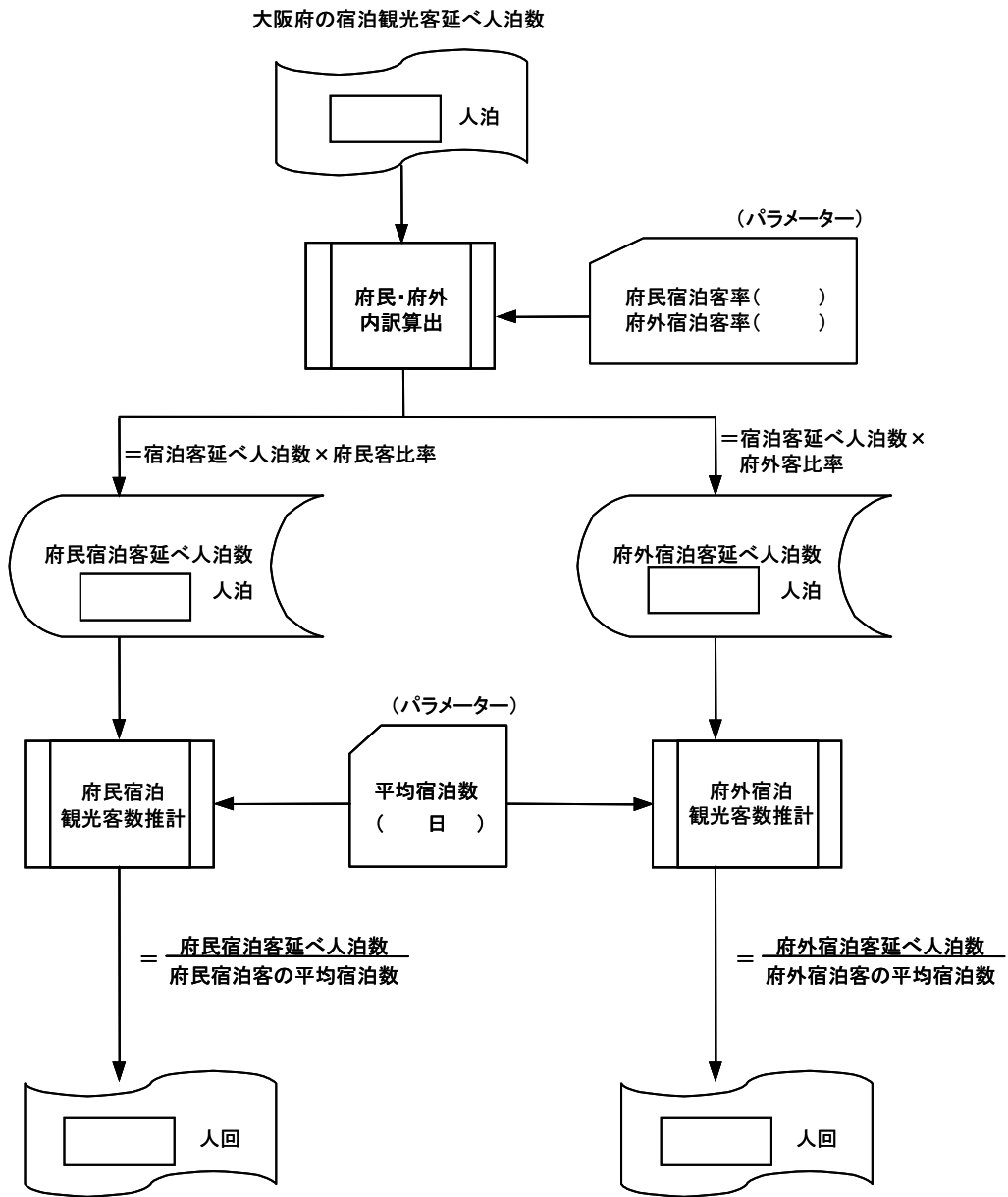
調査日	月	日	調査時間	時台	調査員
-----	---	---	------	----	-----

3. 観光客等の推計フロー

(1) 観光客数の推計フロー



(2) 宿泊観光客数の推計フロー



(3) 経済波及効果の推計フロー

